

基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かして多様な人々との協働を促す教育の充実に努めること

次に掲げることが偏りなく実現できるようにするものとする

- (1) 知識及び技能が習得されるようにすること。
- (2) 思考力、判断力、表現力等を育成すること。
- (3) 学びに向かう力、人間性を涵養すること。

学習指導要領 第1章 総則より

学校教育目標 (目指す生徒像)

自ら学び たくましく 心豊かに 輝く西中生

学ぶ意欲

考える力を発揮し
課題解決する力

思いやりをもって
他者とかかわる力

重点目標 (学校教育目標達成に向けて育てたい力)

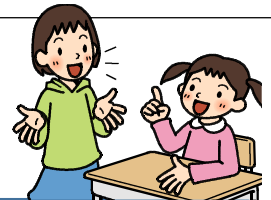
- ① “考える力”のある生徒の育成
- ② “学ぶ意欲”のある生徒の育成
- ③ “他者とかかわる力”のある生徒の育成

仲間とよりよくかかわり
将来に向けて生き生きと学び
人生を切り拓いていこうとする
生徒

具体の取り組み

① 主体的・対話的で深い学びのある授業実践

主体的・対話的で深い学び、「学びあい」の授業を通して、「考える力」「学ぶ意欲」「他者とかかわる力」を育む



② 充実した学級づくり

コミュニケーションスキル指導を入り口に係活動や行事への取り組みを通じて信頼関係作りや思いやりなどの道徳観を実体験から育み「他者とかかわる力」を育てる



③ キャリア教育の充実(教育活動をキャリア教育の視点でつなぐ)

- ・「なぜ学ぶのか」「何のためにそれをするのか」学習をはじめとする学校での諸活動の意味を社会人としての視点から考え学び、学習や学級活動等への取組に還元し(キャリア教育の視点でつなぎ)、活動を充実させる。
- ・「働くこと」の現実や必要な資質・能力は何かを学び、人生を拓き社会でよりよく生きるために自分は何をしなければならないのか。どんな力をつけることが必要かを考えさせ、進路への取組を充実させる